

令和 8 年度 京都大学一般選抜
解 答 又 は 解 答 例 等 及 び 出 題 意 図

外 国 語 （中国語）

- ・一義的な解答例等を示すことが適切でない問題については、出題意図のみを示しており、解答例等を示したとしてもあくまでも 1 つの解答例であり、これに限られません。
- ・入学試験問題の満点や配点については、試験問題に記載のとおりです。
- ・各学部における個別学力検査の配点については、一般選抜学生募集要項に記載のとおりです。
- ・「解答又は解答例等及び出題意図」についての質問および問い合わせには対応いたしません。

外国語（中国語）

大問【I】について

1. 全体的な出題意図

長文読解の問題である。題材は会話文を多く含む小説から採り、書面語的表現と口語的表現の双方を含む長文を読解する能力を備えているかどうかを確かめることを意図している。具体的には、中国語の読解に不可欠な語彙・文法・構文・正書法などの基礎事項を習得した上で、それらに関する知識を文脈に則して活用しつつ長文の内容を読み取る能力を備えているか、さらには読み取った内容を論理的に整理しつつ日本語で表現する能力を備えているかを問うものである。

2. 個別の問題の出題意図

問1. 中国語を日本語に訳す問題である。中国語の重要な語彙・文法事項・構文を習得した上で、当該の文脈のなかでの用法を正しく判断できているかどうか、比喩的な表現を含む箇所の内容を正しく理解した上で、適切な日本語に訳せているかどうかを問うものである。

問2. ピンイン表記で書かれた一定の長さのある中国語について、簡体字表記に改める問題である。これにより、中国語の正書法体系を把握しているか、重要な語彙の発音と意味・用法を理解しているかを確認することを意図している。

問3. 長文全体の内容を踏まえた上で、文章の論点を整理しつつ日本語で説明する問題である。長文全体の主旨を正確に理解できているか、さらにそれを論理的に整理しつつ日本語で表現する能力を備えているかどうかを問うものである。

大問【II】について

学術的な内容の随筆を日本語に訳す問題である。書面語的表現を多く含み、内容面において精緻な論理展開がみられる文章を出題することにより、表面的な理解にとどまらず、文章の内容を精確に理解できているか、作者の主張を適切に訳出できているかといった点に着目しつつ、中国語の読解力を確認することを意図するものである。

大問【III】について

日本語で書かれた文章を中国語に訳す問題である。日本語の文章の内容を正確に理解した上で、適格な中国語として表現する能力を備えているかどうかを問うものである。自然な中国語として表現するためには、日本語を機械的に中国語に翻訳するのではなく、中国語の語彙・文法・構文についての豊富な知識が踏まえつつ、それらを実際に応用する能力をも備えていることが求められる。その確認を意図している。